

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	玄関の施錠は身体拘束と捉え、開錠する時間や体制を整備して欲しい。	外出、散歩ができる時間作りを改めてふやす。	開錠の時間を多くできるように取り組んでいけるように日中の職員がそろっている時には実施したい。	1ヶ月
2	45(17)	毎日準備しているのに、引き続き入浴できるという声を掛けて入りたい人には支援してほしい。	毎日の入浴の声かけではりのある生活が過ごせるように支援していく。	毎日、何時でも入浴できる準備はできていますので、毎日利用者様全員に声掛けできるように実施している。夜間は安全を確保し実施する。	0ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。